



# Tatemaie

kantai collection  
"MURAKUMO"  
fan book

18+

FOR ADULTS ONLY



ツァ...





もうっ  
しっかりしなさい

プロポーズしたのは  
アンタのほうなんだから

あたしに恥を  
かかせないで…

見られてる…

鼓動が早鐘のよう

ちよっと…  
あんまりじろじろ見ないでよ  
恥ずかしいんだけど…

私の体  
変じゃないかな…





ちよっと  
いじまわってさうしてさるじもり...

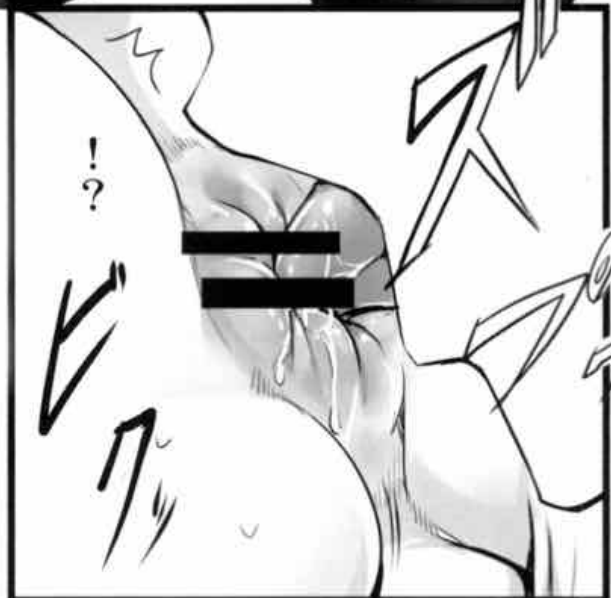
ちよっと

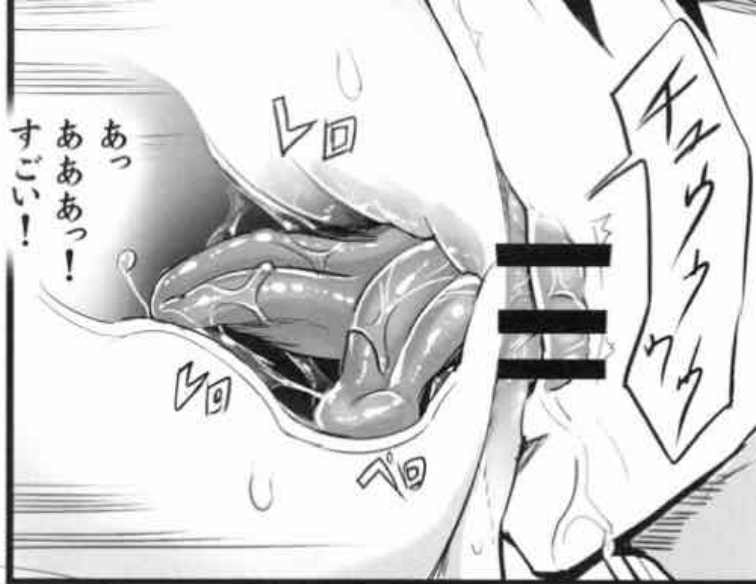
コラ  
つまむな!

うう...  
え、何?  
乳首が起ってきた...って

やだ  
こんなに早く起っちゃうの  
見られるなんて...

うっさいわね!





あっ  
あああっ！  
すごい！

お尻の穴を吸われながら  
舌を挿入れられて  
腸壁を舐めとられてる……



ゾクゾクしてる……！

司令の舌を  
おしりの穴で  
きゅうきゅう締め付けて  
感じて——

感じて——

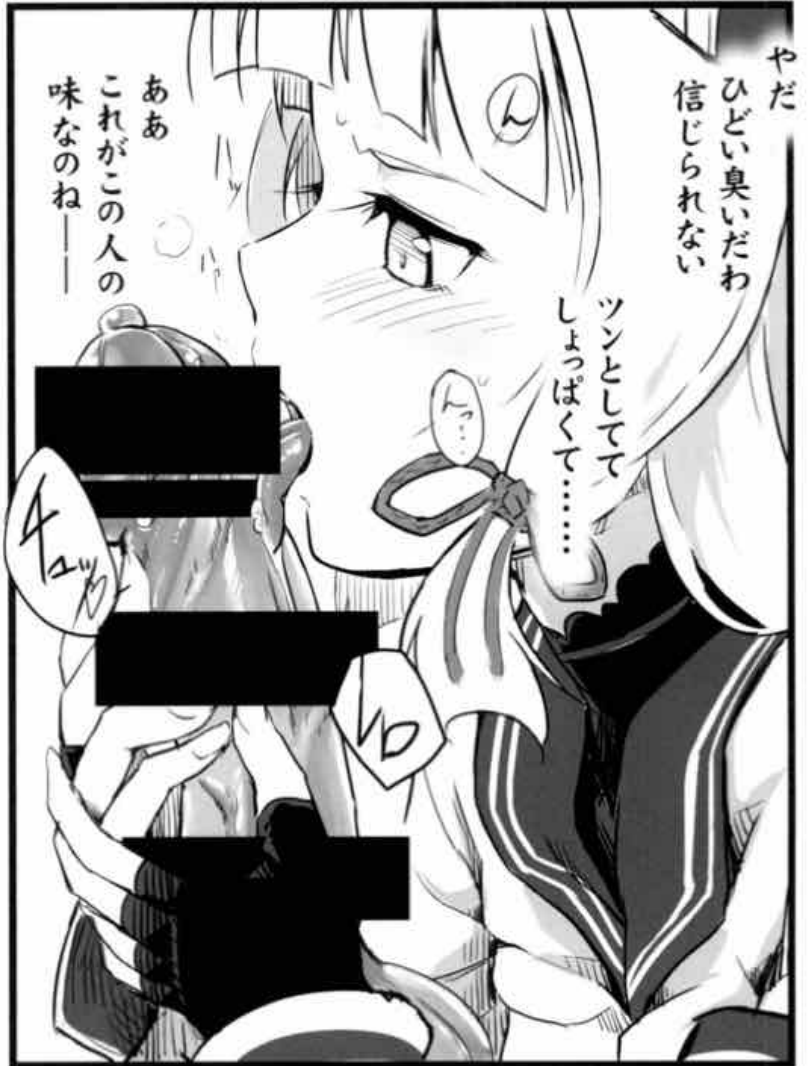
うそよ！  
あたし変態じゃないわ  
だってこんな……













タベチヤイタイ……



それにしてもこの子  
口の中に入ると  
なすがままになるのね

ちゅと  
カワイイかも



あ  
これイイ

司令の熱と鼓動  
味と臭いすべてが  
直接頭の中に伝わってくる



ていとくの  
処女おちんちん  
あたしがいただくわ

んんん  
おちんちんが  
舌に吸い付いて……



少しイタせて  
あげようかしら





トホ  
トホトホ

プル

プル

しわわわわ...





見て  
司令官

私の<sup>からだ</sup>跡<sup>たが</sup>が  
すごく<sup>たが</sup>昂<sup>あがり</sup>ぶ<sup>つ</sup>てる……



そうよ

けど  
悪くないわ

もっと……

もっと求めて!

ブロホ...



あ、アンタねえ……

いくら艦娘が  
丈夫だからって  
無茶しすぎよ!

フッ



まだ足りないわ  
全然足りないの  
ねえ

もっと私を  
貴方で満たして  
もっと

アンタの精液  
胃の中に  
直接注ぎ込まれて  
跡がおかしく  
なっちゃったのかしら

私を貪って……

人日

くほあ

オ...

フッ

フッ





まあ  
本当はもっとノーマルに  
リードして  
欲しかったけど

アンタのことだし  
そういうところまでは  
期待していなかった  
けどね……？

とはいえ  
また四つん這いに  
させるなんて……

もういいわよ  
あなたの性癖は  
よくくわかったから  
付き合っただけあげるわよ  
バカ……

まあアタシも  
ドキドキしてるし  
本当は全然悪くないんだけど

恥ずかしいから  
内緒にしてあげよう

それにこの体勢  
動物の交尾みたいで

純粋にメスとして求められている  
ような悦びを感じるわ

……変かしら？

ううん  
そう感じるの  
私たち臆娘が

純粋に兵器として  
求められているから  
かえてそういう  
生物性を意識

しちゃうのかも

ああ、



獣のように  
本能で私を――

きて！



ああつ  
司令が私の膝内に  
分け入ってくる……！



ああ  
処女  
もらわれちゃった――



痛くて痛くて  
泣きそつのに――

痛い！

ズキン……



嬉しい!

この痛みが  
私が愛されている証明だと  
感じられるから

もう  
がついちやして……  
アタ、私が初めてなの  
ちゃんと分かっているの？  
気を使う余裕も無いのかしら？

獣みたいじゃないか  
獣そのものね  
かわいい……

私の奥に……  
必死に  
もがいているみたい

プルン

あつ  
司令のおちんちん

……そう  
出したいのね？

一  
三  
五

“ついさっきまで処女だった  
女の子相手にみっともなく  
獣みたいに子種汁を  
注ぎ込みたくて  
仕方ないのね!”

して罵ってあげたいけど

だめ  
あたしも限界で舌が  
廻らない……!



司令の精子が子宮口に浴びせかけられてる！

すごい  
膈内に溢れて  
逆流しちゃってる……

あつ、やだもつたない……

ドクン ドクン ドクン



キス……  
キスしてっ！

……えっ？  
なに言ってるの私

したくさん……  
してほしいの！

ちっ、違うわ！  
こんな甘えた声  
あたしのキャラじゃない……！

ドクン ドクン

ビュッ  
ビュッ

ビュッ  
ビュッ



もっ  
もっ  
もっ

止まらない……!!  
私の回から  
フタシの知らない  
言葉がどんとん  
溢れてくる……

このまま  
怒りて

フタシの意思とは  
無関係に——

——無関係?  
……ああ、そうか

好  
マ

大  
好  
マ

抱  
いて

肌  
くっ  
ついて……

わたしの意思と本音は  
全部が同じに訳じゃ  
なかつたんだわ

建前ばかり並べる口先  
本音のような嘘を  
ついてばかりの意思

でも  
今は必要ないわよね

ん  
ん  
ん  
ん  
ん

す  
っ  
と  
一  
瞬  
に

おは  
7回目  
出たよ……

ああ、それで。  
それでこんな言葉が  
出てきちゃうんだ——

ビ  
ッ  
ッ  
ッ  
ッ  
!!

愛してるわ





明日から  
いよいよ大規模作戦の  
開始ね……

ま、さっさと片付けて  
帰ってくるから  
間宮さんの  
羊羹でも用意して  
のんびり待ってなさい

何よ  
落ち着きが  
無いわねえ……  
心配なの？



本当はずっとこうしていたい  
本当は行くな！って言うって引き止めて欲しい

大丈夫よ  
私は沈まないわ  
だから……

帰ったらまた……  
しましよう？

でも大丈夫

出撃するわ

もっと一緒にいたいから……



Honne  
Falcone